



# 貯水池内堆積土砂の有効利用について

## 一庫ダムでの新たな実験

Part2

ダム貯水池内の堆積土砂(特に細流土砂)は、使い道がなく、ダムの堆砂として堆積するため、有効活用が図れないかと考えております。活用方法は栄養分(窒素、リン)が入っている土砂ですので、畑、田んぼの土壌改良土として、利用できるのではないかと実験を開始しました。



### 一庫ダム貯水池内堆積土砂



貯水池内堆積土砂(黒川地点)H30.8.31

①

#### 堆積土砂の土壌分析

(栄養塩の含有量、有害金属が入っていないこと)を実施する予定です。



### ② 野菜(大根)の栽培実験

どのような違い(成長度合い、味)に違いがないかどうかを確認しようと思っております。

栽培実験にはダム直下から採取した腐葉土と外来魚から作った骨粉も使用しています。



骨粉(外来魚)



腐葉土(ダム直下より採取)





## 試験区①

(腐葉土+骨粉+貯水池内堆積土砂)

H30.9.05



H30.9.11



H30.9.18



## 試験区②

(腐葉土+骨粉)

H30.9.05



H30.9.11



H30.9.18



## 比較区③

(市販堆肥)

H30.9.05



H30.9.11



H30.9.18



### 野菜（大根）の栽培実験の現状報告 -その1-



9月2日の種まきから18日現在でずいぶん芽が大きくなりました。心持ち、実験区①の腐葉土+骨粉+貯水池内堆積土砂の芽の茎がしっかりとし、成長も良い気がします。先日、間引きした芽をサラダでいただきました。しゃきしゃきとした食感で味もしっかりとしていました。今後の成長、大きさ、形、味にどういった差が出てくるかが楽しみな状況です。



## 試験区①

(腐葉土+骨粉+貯水池内堆積土砂)

H30.9.26 追肥&土寄せ



H30.9.30



## 試験区②

(腐葉土+骨粉)

H30.9.26 追肥&土寄せ



H30.9.30



## 比較区③

(市販堆肥)

H30.9.26 追肥&土寄せ



H30.9.30



### 野菜（大根）の栽培実験の現状報告 -その2-

種まきから1ヶ月ほどでずいぶんと葉が伸び、大根の形に成長してきました。9月26日には追肥&中耕、土寄せをしました。中耕をすることで、土中の空気や水の通りが良くなって根が発達し、土寄せをすることで、曲がったりするのを防ぐ効果があるようなので、さらに観察を続けます。